

47都道府県プロフィール  
2023年1月～2023年6月

# 福岡県

# 花見や料理教室も 外国人労働者確保に励む地方、 背景に「人材難」

2023年4月19日

福岡県苅田町役場近くの図書館駐車場では、満開の桜のもと花見が開かれていた。高速道路に苅田港、北九州空港。陸海空の交通網が充実する苅田町には多くの工場や営業所が集まる。各企業は多くの技能実習生を雇用。2017年には1年間で475人の外国人が増え、全国で最も外国人が増加した町となった。

町職員らに加え、ベトナムやフィリピンや台湾などアジア圏を中心に町内に住む外国人12人も参加。ベトナム語の「モツハイバーヨー」、台湾語の「カンペイ」など、それぞれの故郷の言葉で「乾杯」。音楽ユニット「YOASOBI」の人気曲や各国の歌を歌うなどして、親睦を深めた。



花見を楽しんだ外国人や地元の人たち=2023年3月28日、福岡県苅田町、苅田町役場提供

<https://www.asahi.com/articles/ASR4L7G0TR4BTIPE00M.html>

# 福岡県が「外国人技能実習生等受入企業緊急支援事業補助金」について情報を発出

2022年10月13日

福岡県田川市が、「外国人技能実習生等受入企業緊急支援事業補助金（令和4年度補助金）」について、10月6日に情報を発出した。同県では、同県内で雇用される外国人技能実習生などが、日本へ入国する際の水際対策において、企業などが負担する宿泊施設の費用や、出国する際に負担するPCR検査、陰性証明書の発行に係る経費に補助金を交付している。「外国人技能実習生などを受け入れた同県内企業」や、「県内企業などで雇用される外国人技能実習生を受け入れた監理団体」で、実際に経費を負担した企業などが、補助金交付の対象だ。



The infographic features a blue sky with a rainbow and a white airplane at the top. Below this, the text reads '福岡県・田川市 補助金（法人向け）' and '2022年3月19日～2023年1月31日'. A central orange banner contains the title '外国人技能実習生等受入企業緊急支援事業補助金'. Below the banner is a stylized illustration of a town with buildings and trees. At the bottom, a blue box contains the official logo of Fukuoka Prefecture and the title '外国人技能実習生等受入企業緊急支援事業補助金'. A yellow banner indicates the application period: '申請期間 令和2年12月21日～令和3年3月31日'. A small text block explains that the subsidy is for expenses related to water-side measures (e.g., accommodation, PCR tests) for foreign trainees. A table lists the details of the subsidy.

申請期間	令和2年12月21日～令和3年3月31日
補助対象者	①外国人技能実習生等を受け入れた県内企業等 ②県内企業等で雇用される外国人技能実習生を受け入れた監理団体 ※補助金の交付対象となる経費を現に負担した者が対象
補助対象期間	令和2年7月29日～令和3年3月31日
対象在留資格	①技能実習 ②特定技能
補助額	技能実習生等1人当たり15万円(上限)(補助率 3/4) 水際対策対応のため、県内企業等が負担した 技能実習生等の宿泊費、一定の要件を満たした場合のレンタカー代 等

令和3年度(令和3年4月1日以降)も補助を実施する予定です。  
県のホームページ等で、改めてご案内します。

<https://kjtimes.jp/headline/2022/1050/>

# 知りたい！教えて！はたらく外国人を知る勉強会

2023年3月15日

FUNN正会員団体のNPO法人トウママンハテイク  
ふくおかでは「知のNPO法人トウママンハテイク  
外近てど一をい  
安なで、

また交流を深めるなかわか、個別に悩みを聞  
て、とスも増えらなかた。国籍す正し  
ケが仲良くなせ  
身に

全3回の勉強会では、それぞれテーマを設け、  
専門家の方を講師にお迎えして一緒に学んで  
いきます。



<https://ngofukuoka.net/202303hatarakustady/>

# 福岡県の掘削作業職種の企業様が インドネシア 人技能実習生の面接を実施

2022年12月22日

コロナ以前は、現地での対面式の面接が主流でした。リモート面接が始まった当初は、見える範囲も時間も限られるので、モニター画面越しの面接に若干戸惑いがありました。その後リモート会議の普及とともに、少しずつ画像や通信の品質が向上し、今では面接に臨む態度・表情など微妙な差異も対面式に近いレベルになってきています。選考の結果、第1期生となる3名が決まりました。おめでとうございます。合格を告げると抱き合って喜んでいました。実習に臨む気持ちの大きさが、画面越しに私たちにも伝わってきました。その気持ちを忘れずに、まずは日本語研修に励んでください。



<https://asia-creation.org/news/intvw-idn-fkok-excavating-2022/>

47都道府県プロフィール  
2023年7月～2023年12月

# 福岡県

# 技能実習制度見直し 「時給50円上がれば県外へ」 福岡の実 習生不足する？ 「転籍」緩和で九州から流出加速も

2023/11/25

外国人技能実習制度の見直しを検討してきた政府の有識者会議が最終報告書をまとめた。最大の焦点は実習生が企業を移る「転籍」の制限緩和。現制度では原則、転籍は許されず、過酷な労働環境に実習生をとどめ置く“足かせ”になってきた。原則1年超働けば本人の意思で職場を変えられるとしているが、地方から都市部への人材流出を懸念する声も根強い。どうすれば「選ばれる地域」になれるか。九州の企業も模索している。



# 外国人技能実習生受け入れ事業所の69.6%法令違反 …昨年の佐賀県、安全基準違反で負傷も

2023/11/18

佐賀労働局は、外国人技能実習生を受け入れている佐賀県内の事業所について、昨年監督指導した92事業所のうち64事業所で法令違反があったと発表した。監督指導した事業所数に占める割合（違反率）は69.6%で4年ぶりに7割を切ったが、違反があった事業所の数は前年より増加した。違反事項別では、使用する機械に対して講じるべき措置を怠るなどの「安全基準」が17件で最多。「衛生基準」が13件、「年次有給休暇」と「健康診断」が各12件などと続いた。具体的な事例では▽金属加工する際の飛散防止の覆いを設けるなどせず、技能実習生が左手指を負傷した▽法令で定めるチェーンソーの特別教育を行わずに木を伐採させ、作業していた技能実習生が左手指を負傷した、など

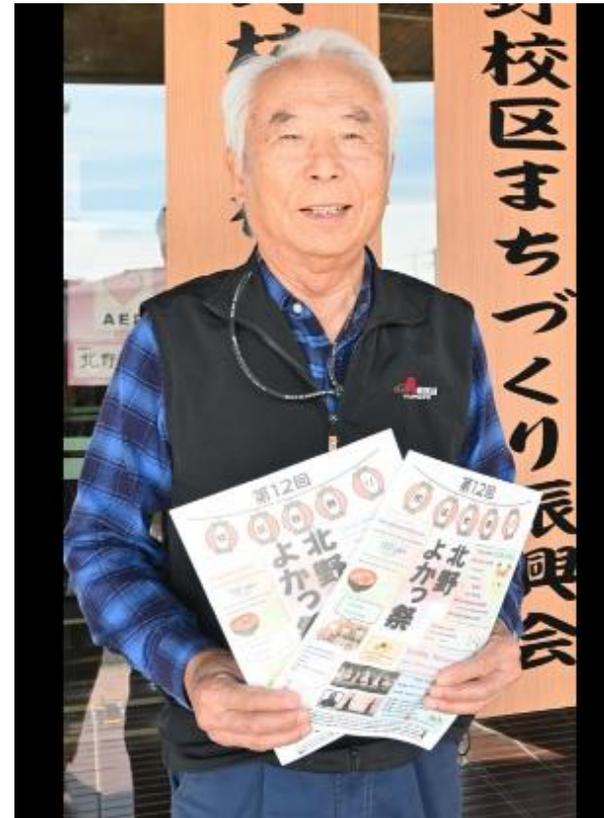


<https://www.yomiuri.co.jp/local/kyushu/news/20231117-OYTNT50197/>

# 地域の祭り、技能実習生に参加呼びかけ 福 岡・久留米市で12日に「北野よかつ祭」

2023/11/08

福岡県久留米市北野町の北野校区まちづくり振興会は12日午前9時半～午後3時、「第12回北野よかつ祭」を町内の北野生涯学習センターで開く。農業が盛んなこの地区には、農業の外国人技能実習生が多い。振興会は、...



<https://www.nishinippon.co.jp/item/n/943439/>

# 台湾、ベトナムと連携し、外国人材を活用 人口減少 社会での福岡県豊前市のまちづくり

2023/10/02

人口減少が進行する日本。大規模災害や軍事侵攻から自国民を守り切れるのか、はたして、日本という国自体が存在していくのか、想像できること以上の混乱に見舞われるのではないかと懸念をもっている。こうしたなか、持続可能な社会をつくるため、外国人材の誘致、活用を図りつつまちづくりを進めている福岡県豊前市の取り組みが注目される



# 【福岡県 建設・配管】インドネシア人技能実習生1号2名（3期生）が入国

2023年4月14日

インドネシア人技能実習生1号2名(3期生)が入国しました。実習作業は建築配管作業です。飛行中の揺れに多少動揺したそうですが、無事に到着してひと安心ですね。入国してまず行うのは、約1か月間の法定講習です。日本で生活する上で必要なマナー、ルールなどの知識を覚えなければなりません。最近では、自転車に乗るときにヘルメットの着用が必要になるなど新しいルールもあります。実習先である福岡県の企業様も配属される日を楽しみにしています。体調を崩さないように気をつけながら、講習をがんばりましょう



<https://asia-creation.org/news/arr-idn-fkok-plumbing-2023/>

# 「妊娠を理由に帰国強要」 の社福法人などを提訴

技能実習の期間中、妊娠したのを理由に退職・帰国を迫られたとして、フィリピン国籍の女性（26）が、実習先を運営する福岡県の社会福祉法人と、仲介役の大分県の監理団体を相手取り、約620万円の損害賠償などを求める訴訟を福岡地裁行橋支部に起こした。提訴は12日付。訴えによると、女性は技能実習の在留資格を得て2019年9月に来日。研修を経て、10月から福岡県内の特別養護老人ホームで介護の実習を始め、入浴や食事の介助などに従事していた。21年4月に妊娠がわかり、翌月、里帰り出産後に復帰する意思を監理団体の理事らに伝えたところ、中絶を暗に勧められたり、「もう実習は終わりです」「あなたはこれ以上られません」と告げられたりしたという。

<https://www.asahi.com/articles/ASR4L7G0TR4BTIPE00M.html>

## 元技能実習生、福岡

2022年10月16日



記者会見で話す原告代理人の石黒大貴弁護士（左から2人目）＝2022年10月15日午前10時35分、熊本市中央区花畑町、上月英興撮影



オンラインで話した原告など元技能実習生の女性＝2022年10月15日午前10時50分、熊本市中央区花畑町、上月英興撮影